

巻頭言

ひらめきと汗

取締役

高橋秀郎



今年はトマス・アルバ・エジソンの生誕150年にあたり，各種の記念行事が行われている。

エジソンの言葉に「天才とは1パーセントのひらめきと99パーセントの汗である」というのがある。

「一つの発明を成し遂げるために，3000以上の方法を思いつくことがあ
るが，その中で正しかったと思えるのは二つぐらいしかない」と言うほど
に，汗（努力）で多くの発明を成し遂げたエジソンの言葉は，われわれ研
究者に大切な教えを与えてくれている。

99パーセントの汗がなければ，ひらめきも“ひらめき”とならず，した
がって，大きな発明もない。本質を射抜く“ひらめき”がなければ99パー
セントの努力も単なる無駄となる。

研究組織にあっては優れたアイデアを醸成し，さらにこれを1パーセ
ントの“ひらめき”と言えるものに昇華させ，その具体化に向かって“99
パーセントの汗を短期間に集中する”風土，経営の存在が，世の中に先駆
けて大きな発明を生むために必要である。

世界のパイオニアとなって世の中をリードする研究成果を一段と多くま
たスピーディに生み出すために，来年からフロンティア研究部門が設定さ
れる。エジソンの言葉をかみしめて行動したい。